

# 微笑みがえし

第98号



高木立子さんの作品



あけまして おめでとう



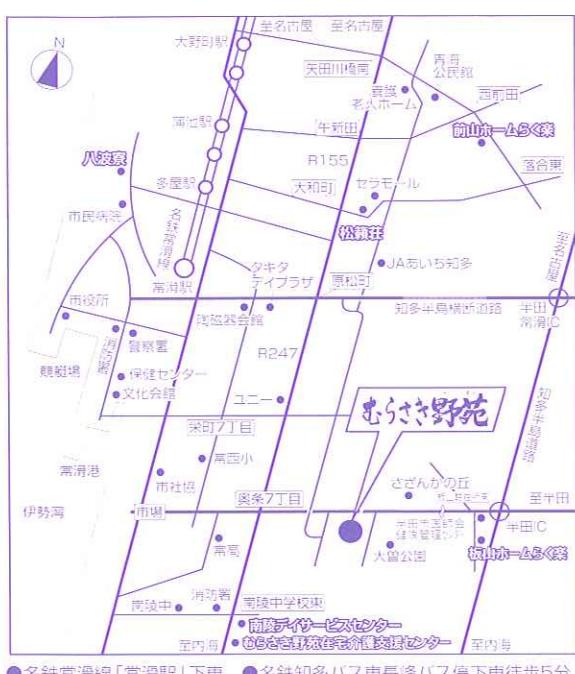
良い天気で、甘酒も美味しいヨ!!



お元気ですか？

ISO9001:2000/JIS Q 9001:2000 登録認証取得

## 社会福祉法人 知多学園



●名鉄常滑線「常滑駅」下車

●名鉄知多バス東長峰バス停下車徒歩5分

- 児童養護施設 八波寮・松籟荘
- 退所児童支援施設 みかけ寮
- 特別養護老人ホーム むらさき野苑
- 短期入所生活介護事業所 むらさき野苑
- むらさき野苑居宅介護支援事業所
- むらさき野苑デイサービスセンター
- むらさき野苑ホームヘルプステーション
- むらさき野苑訪問入浴サービス
- むらさき野苑レンタルサービス
- 前山ホームらく楽(グループホーム)
- 板山ホームらく楽(グループホーム)
- 南陵デイサービスセンター
- むらさき野苑在宅介護支援センター
- よしいけ保育園(高浜市)
- 葭池デイサービスセンター(高浜市)

## 微笑みがえし



高齢者総合福祉施設むらさき野苑

総合施設長 磯 部 栄

# 新年の挨拶

多くの皆様方に支えられ十四回目の新しい年を迎えることができました。その中で、大切にしてきたことがあります。それは「思いやりの心」です。

この仕事は人と人との関わり合う仕事です。人間同士の関わり合いというものは面白いもので、相手が批判的だったり、警戒していたりすると、知らず知らずのうちに心に伝わってしまうのです。ですから、どんな時にも日々笑顔を忘れず、温かい思いやりをもって、利用者の方々に接する努力を常に考えています。

本年も世間の荒波に動することなく、福祉の本道を守り、「自らが受けたいと望む介護」をさせていただくことを皆さまにお約束いたします。

「皆さん、あけましておめでとうございます」むらさき野苑の新しい年は、今年も一月一日拝賀式で始まりました。

皆さん、新年ということで背筋も「ピン」と伸び、少し緊張した面持ちで拝賀式に参加されておられました。拝賀式の中で、今回は「矢田万歳」の方々がこられて、万歳を披露して下さいました。お年寄りの皆さんは、

とても面白かったよう



最初から最後まで大笑いされ、福が来たようでした。

最後は毎年恒例の、職員・お年寄り、息を合わせての三本締めで終わりました。

今年も皆さんにとって良い年になりますように。



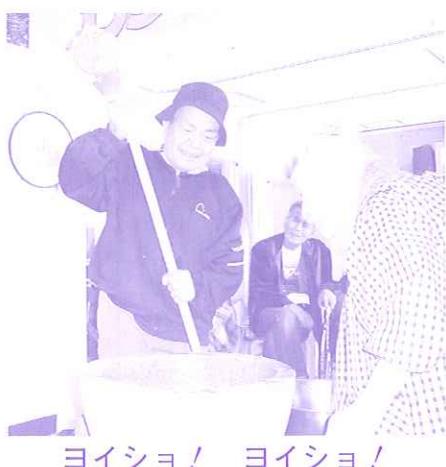
晴着で、ハイポーズ

高齢者総合福祉施設  
むらさき野苑

拝賀式

# 特別養護老人ホームむらさき野苑

## 餅つき大会



ヨイショ！ ヨイショ！

微笑みえがえし

十二月十二日(日)に、もちつき大会が開催されました。

セレモニーでは、1Fは入所者同士でもちをつき、2Fは職員と入所者さんでもちをついて頂きました。

皆さん目を丸くしながら、「よいしょ、よいしょ。」と一緒に掛け声をかけ、首を長くして出来上がりを待つて見えました。

つきあがつたおもちは、きなこ、ぜんざい、雑煮などお好きな食べ方で召し上がられ、「おいしいなー。」

「まあ、正月だね。」  
と会話もはずみ、皆さんとても

いい表情をされ喜ばれてみえました。なかには十杯程食べられた方もおられ、職員を驚かせてくれました。今年もいい年を迎えることを祈っています。



たくさん食べるぞー☆  
お餅はおいしいなー!!

## 楽しい秋・おいしい秋

この秋は、デイサービスの行事の趣向を少し変えてみました。“常滑を知ろう”との企画で大野や旧常の町を歩いたり、コスモス畑や焼き物団地などいろんなコースを日替りで廻ってきました。今の常滑に昔の風景を重ねながら。

また、毎年恒例のお茶会には、

“快老”を一週間茶室にみたてる  
ことにしました。び  
んと張りつめた中に  
も、若い職員の着物  
姿での接待や、毎日



▲秋の風は  
きもちいい



▲本格的に挑戦

▲そのミカンが  
美味そだぞ!!



皆さんが手作りした“きんづば”  
で楽しい時間を過ごしました。  
風呂場のボイラーワーク事の日は、  
入浴中止となり、一日かけて美浜

へみかん狩りに出掛けることにしました。到着してすぐの昼食もどこへやら?どなたも沢山みかんがお腹に入ったようです。普段見られない表情に出会うことができました。

## むらさき野苑 デイサービスセンター

## 前山ホーム らく楽 グループホーム



奉仕活動に参加



▶ 畑仕事がんばった甲斐があったね

◀ 柿の大収穫

らく楽ホームの一年の生活を振り返ると、笑い声の絶えない日々でした。いつもどこかで「わっはっはっ」と、賑やかな声が響きわたり、地域の方との交流や地域に溶け込んだ施設としての活動も増えました。近所のお寺さんの周りの清掃活動へは、入所者の方々も積極的に参加して下さいました。また、地域の方や入所

者の方のご指導で、自慢の畑は野菜や果物の収穫に恵まれました。収穫作業はもちろん、苗の植え付けや草取りも入所者の方々が参加して下さい、その時々の季節を楽しむ一つの行事となりました。今後、更に畑が明るくなるようにと、新たに柚やみかんの木を購入し早速畑に植えました。また収穫の時期が楽しみです。

らく楽ホームの輝く笑顔と元気の秘訣は、手作りの野菜と果物、そして地域の中での当たり前の生活が保たれているからではないでしょうか。



いいのが出来たゾ!!



「満足、満足」

作品に一生懸命取り組んでおられました。  
作品の仕上がりは来年になるので、それまで自分の作品がどのように完成するか楽しみにし、新年のお年玉として待ちたいと思います。  
諏訪先生をはじめご参加頂いたボランティアの皆様に厚くお礼申し上げます。

## むらさき野苑 南陵デイサービスセンター

### 陶芸教室大盛況!!

師走に入り世間があわただしくなる頃、ゆつたりとした空間で過ごされているデイサービスの利用者が地域ふれあい活動として、常滑の陶芸達人といわれる諏訪先生をお招きして陶芸教室が開催されました。

普段あまり土粘土を触り慣れていない利用者ではありましたが、時間が経つにつれて若き頃の陶芸をしていた経験や感覚を取り戻し、自分の

## 微笑みがえし

# 板山ホーム らく楽 グループホーム

## おいしい秋みつけた

今年は、夏の天候不良の為ブドウ狩りの期間も短かったです。

が、ありがたい事に九月一日東浦ヘブドウ狩りに出かけることができました。甘いブドウを食べながら「おいしいブドウが食べれて、しあわせネ」と言われる方、ゴザに横になつて昼寝する方もみえ、暑かつた夏も忘れ、のんびりした日を過ごされていました。

また、十一月二十二日には、美浜町のみかん園に行きました。皆さん、みかん狩りは初めてなので興味



これがおいしそう!!

津々でした。中に入ると、迷路のようなみかんの木々に、沢山のみかんが手の届く所に実つており、すぐに二~三個ペロリと食べられました。「これはおいしい」「少し酸味がある」などお話をされ、盛り上がり上がっておられました。おにぎり等も召し上がりになり、時間が経つのも忘れ、和気藹々としたおいしいおいしい秋でした。



ドンドコドン!! ドンドコドン!!

十一月十五日(火)葭池ディサービスセンターに、和太鼓ボランティア“えん”の皆様が和太鼓の演奏をしに来所してくださいました。

当日は、よしこ保育園の園児達も遊びにきてくれ、総勢五十人で一緒にホールいっぱいに鳴り響く演奏を聴きました。また演奏後は、実際にバチを握らせていただき、太鼓を叩かせてもらつたりもしました。

## よしこサービスセンター

ちょっと叩いてみようかな?



楽しかったヨ!!

しました。園児の中には大きな音にビッククリして泣いてしまうというハプニングもありましたが、楽しくとても貴重な時間を過ごすことができました。

葭池ディサービスと保育園は、“廊下一つ”でつながつておおり、元気な園児達のパワーを常に肌で感じることができます。園児達との触れ合いの中から、昔を思い出していただければ幸いかと思います。

## 微笑みがえし



海岸掃除

知っていますか？多屋海岸に毎年海ガメが産卵に来ます。八波寮の目の前は多屋海岸。毎年産卵を楽しんでいます。しかし浜はゴミが増え、このままでは海ガメが帰つてこないかもと思ひ、多屋海岸のゴミ集めをしていました。嫌がる子どもが多いかなあと思つていましたが、みんな楽しくやっています。



鮎とびトンネル



集合写真

## 多屋海岸清掃

# 児童養護施設 八 波 寮

## トンネル工事見学

九月五日に不動建設さんのご招待で、岐阜県宮川村の鮎とびトンネル工事現場見学会・バーベキューへ行きました。見たこともない大きな重機を見て喜ぶ子、

魚が大嫌いな子が鮎を四匹も食べたりと、いつもと違うキラキラした顔を見ることができました。

メが帰つてこないかもと思ひ、多屋海岸のゴミ集めをしていました。嫌がる子どもが多いかなあと思つていましたが、みんな楽しくやっています。

昨年は本当に台風の多い一年でした。十月二十日台風二十三号、松籟荘に上陸。すごい風と雨で、窓の隙間から洪水？そして床にはいくつかのパケツが雨漏りのために並べられました。夕食前には停電となり、職員があたふたしている中、子どもたちは大喜び！ロウソクの灯りの中ディナーが始まりました。（気分はクリスマス）その後は真っ暗な部屋の中、小さな灯りを立て怖い話をしようと言ひ出す子ども。そんな子にかぎつて壊中電灯が手放せない様子。本当は一番の怖がりさんなのかとも？この停電が四時間も続いたのです。十年以上いる子どもでさえも、「こんなに長い停電、はじめてだよ」とびっくりした様子。さらになんと暴風が敷地内にある「けやきの木」を根っこから倒し、退所児童自立支援施設「みかげ寮」の屋根を吹き飛ばしていました。



このけや木が停電のときに倒れた

度から新規事業「グループホームケア」を開始する予定です。

児童は地域において育成されるという観点に立ち、地域の中の家庭としての生活体験をし、社会人ひとりに「自分の家」という意識を育て、生活ではなく、自分たちで「生活を作り上げていく意識」を高めるというのがコンセプトである。

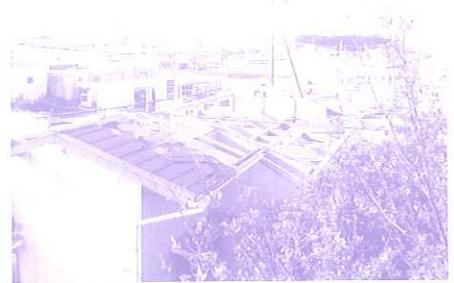
そして、日常的な生活体験を通して、社会性と生活技術を身につけて生きる力の原点を考えられるものの一つである人間への基本的信頼感の獲得を目的とします。

## 台風の被害

# 児童養護施設 松 簾 荘

松籟荘では来年度から新規事業「グループホームケア」を開始する予定です。

児童は地域において育成されるという観点に立ち、地域の中の家庭としての生活体験をし、社会人ひとりに「自分の家」という意識を育て、生活ではなく、自分たちで「生活を作り上げていく意識」を高めるのがコンセプトである。



屋根が飛んでしまった

## むらさき野苑 避難訓練報告



非常用設備の説明

十二月五日、夜間を想定した避難訓練を行いました。むらさき野苑では、夜八時から朝七時までは一階二階ともそれぞれ介護士二名ずつの四人体制で勤務しています。

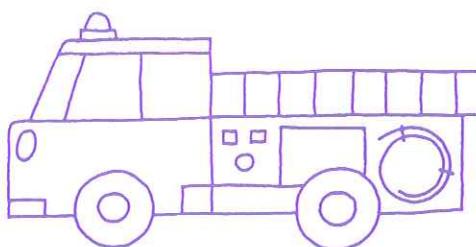
今回の訓練では、この職員の少ない時間帯を想定して、四人一組になり訓練を行いました。今までの訓練と違い、新しい試みとして火災報知器が鳴り、消防署に通報してから十分間で終了としました。



火を早く消せー!!



いそげー いそげー



これにより、火災が起きてから十 分間に、四人の職員で、通報、消火、避難誘導が実際どれどどの所まででできるのかを体験できました。

また、いつもお年寄りの皆さんにも参加し

たが、今回は枕をお年寄りの代わりに使用しました。いつもお年

寄りに避難して頂きまして、今回も枕をお年寄りの代わりに使用しました。いつもお年

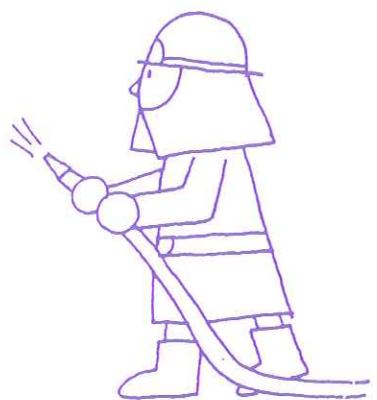


早く避難を……。



はい、よくできました。

寄りの状態を考慮しながら、そつと非難していたのに対し、緊急の状態で多少乱暴にしてでも、どれだけお年寄りの避難誘導ができるのかを体験できたと思います。



おおらかに おおらかに の詩

我が家では 精神孤児にならぬよう

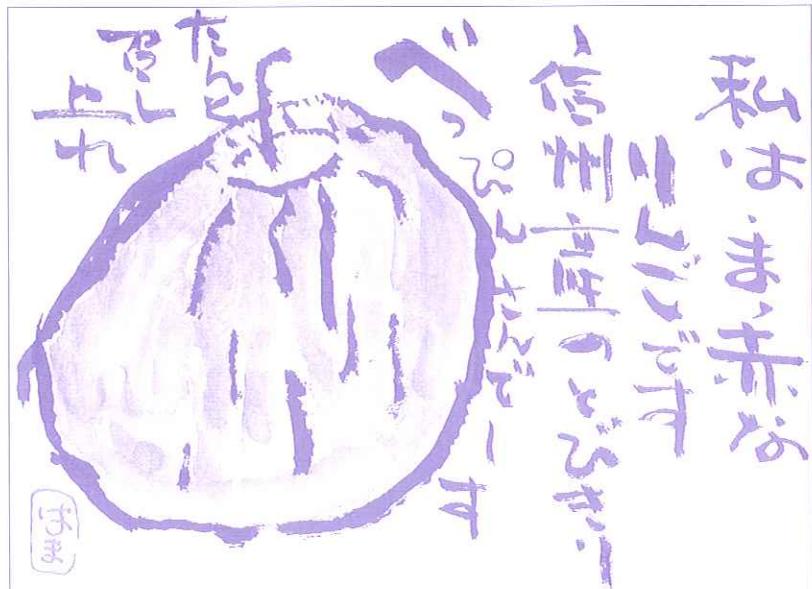
我から話を しかけていこう

高橋 杉子 (78歳)

私はままだ

信州庄のとひきり

上り



桑山 はま (90歳)



竹内豊竜伯会 (踊り披露)

いつもありがとうございます

ボランティア

ありがとうございました  
(平成16年9月~12月)



〈順不同、敬称略〉

- 虹 (シーツ交換)
- ユーユーゆー (犬とのふれあい)
- しらゆり会 (ユニー買い物)
- 大野大正琴 (大正琴演奏)
- マーメイド (創作教室協力)
- あかり (花壇手伝い)
- シルバーステイック  
(レクレーション・餅つき大会手伝い)
- 鍼灸マッサージ常滑部会 (マッサージ)
- 丹羽善久教室 (創作教室)
- 鯉江弘策 (お年寄りと対話)
- 知多松吟会 (詩吟)
- 周栄友吟会 (詩吟)
- 竹内豊竜伯会 (踊り披露)
- 竹内みや子・関ふみ子 (絵手紙クラブ)
- 吉田ひろし (短歌・俳句クラブ)
- 子ども鳴子踊り (踊り)
- 南陵ふれあい交流会 (踊り)
- 錠 (鳴子踊り)
- さくら会・すみれ会 (大正琴演奏)
- 堀 なるみ (歌披露)
- クラーケンブランサンブル  
(管楽器演奏)
- 武豊ハーモニカ (ハーモニカ演奏)
- 稲垣節子 (習字指導)
- 柳原弘美 (お年寄対応)
- 諏訪 強 (陶芸教室)
- 水上 健 (絵手紙)
- 韶きの会 (大正琴)
- よさこいボラ (日舞)

